

その他の卸売業における崩壊・倒壊災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	11～ 12	青果物の詰め物の作業場で、青果物の袋詰め作業をしている時、立てかけていたパレットが倒れてきて、避けきれずにパレットが足先に当たった。	59	10 ～ 29
2	15～16	構内パレット保管場所でパレット整理作業中、立て掛けていたパレットが倒れ右足甲部が下敷きになった。	56	50 ～ 99
3	19～20	資材置き場で、リサイクル用圧縮ラップ（重量約30kg、外寸60×60×100cm）を手作業での積上作業中に、地上約150cmの3段目に積み上げているところで当該圧縮ラップが倒れそうになり、それを支えようとして咄嗟に右手を差し出したとき、右手小指を負傷した。	45	1 ～ 9
3	9～10	当社倉庫内で、トラックにサッシ窓枠を積み込む作業を行っていた際、荷のバランスが崩れ、荷と共に床に落下し、左足のくるぶしを骨折した。	44	10 ～ 29
3	16～17	当社敷地内において、トラックより荷卸しの準備中、助手席側一番後方の煽のロックを外した後、そのままの状態で煽りの横に立ったまま話し掛けに応答していた時、立てたまの煽りが倒れてきて頭部にあたり、頭上を裂傷した。	62	10 ～ 29
4	15～ 16	自社倉庫内で荷くずれした肥料の片付け作業中、停止したフォークリフトに積載した肥料が荷くずれをして、被災者に肥料が落下してしまった。肥料を巻いていたラップの強度が不足していて、これに気付いて他の社員3名とともに肥料を押さえていたが被災者が下敷きになった。	18	10 ～ 29

4	16～ 17	翌日分の商品を台車に乗せた際、所定場所に立てかけてあったパレットが倒れ、右足のスネに直撃した。	52	—
6	10～ 11	会社の倉庫内で空パレット整理中、左足親指に空パレットを落下させ骨折した。	60	10 ～ 29
7	16～17	就業時間中に、店舗にあるプレハブの冷凍庫内にて月末の商品棚卸しの作業中に、高く積み上がっていたダンボールの山が崩れ、10kg相当の箱が落下し、首のあたりに直撃した。	50	10 ～ 29
7	8～9	自社倉庫にて鋼材出しの作業中にチャンネル（5mm×100mm×50mm重さ約50kg）を1本手で引き抜こうとした時に、その勢いで持っている方の反対側が横すべりし、手で支えきれずに手を離してしまい、右太ももから右足首にする様にすべって右足首を5針縫うケガをした。	45	10 ～ 29
7	9～10	当社工場内で作業中にCプレス（40cmの真四角、厚み10cm重さ10～15kg）が5～6個倒れて来たため支えようとして、支えきれずCプレスの端で左手を5針縫うケガをした。	47	50 ～ 99
9	8～9	配送センター内で空のカゴ台車を移動させる際に操作を誤り、右足が倒れたカゴ台車とコンクリートの床に挟まれ膝を打撲した。	66	10 ～ 29
9	15～ 16	弊社の倉庫で、切断完了した鋼材の束を出荷の為、一カ所にまとめていた鋼材の束に玉掛けを行い、クレーンで切断機より置場に移動した後、ワイヤーロープを回収する為に、片方のヘビ口をはずし、もう片方をクレーンで巻き上げて引き抜こうとしたが、下ろした時にワイヤーロープが盤木（まくら）と鋼材にはさまっているのに気がつかないままクレーンを巻き上げ続けた結果、束が被災者の方へ落下した。	49	1 ～ 9
10	7～8	本社倉庫に於いて、鋼部搬出の為、鋼部の下に置く台木を取りにチャンネル鋼材の上を壁際に向かって歩いていた際に隣に、積んであった木の束（約2t）の一部が崩れながらも滑り乗っていた。鋼材との間に左足が挟まり左足首を骨折及び右足を打撲した。	46	10 ～ 29

10	16～ 17	倉庫内にて尅のワイヤー硝子1枚をパレットから取り出しクレーンに吊り下げて自動切断機に積載する作業時に、パレットの固定が不安定な状態で木の蓋を取り外した際、5枚すべての硝子が倒れてきて、狭い場所での作業も重なり避けきれず左ひじ上を損傷する。	32 30 ～ 49
----	-----------	---	---------------------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html